

～今 障がい者雇用を考えている皆様のための7千情報誌～

イマ・カラー

【第18号】
平成30年2月28日発行

障がい者を雇用する企業訪問⑪

【会社概要】

- 社名 株式会社 ジョイフルエーケー
- 所在地 江別市大麻198番3
- 従業員数 約200名（平成30年1月現在）
- 営業種目 小売店

ジョイフルエーケー大麻店
に行ってきました！



自分の将来を考える

ジョイフルエーケー大麻店では、オープンしてから様々な障がいのある方々を雇用してきており、障がい者雇用の取組みについて店長の坂本様にお話を伺いました。

採用経緯としては、募集した際に連絡をいただき面接をする方や、他店舗における実習を通して適性を把握し、ご本人が住む近隣店舗にて採用することもあるそうです。大麻店でも、最近まで実習を行っていた障がいのある方が1名いたとのことでした。

主な業務内容は、バックヤードにおける商品管理、店頭における商品補充・品出し業務等があり、PHSを使用して業務に関する指示・伝達を行うことでもあるそうです。

日用消耗品売場を担当しているKさんは、高等養護学校を卒業後、就業されています。

店長の坂本さんは、「Kさんの場合は、軽度の発達障がいの診断を受けており、臨機応変に対応することや、お客様との対応で困る姿も見られます。また、就業開始当初は休みがちになることもしばしばありました。その際は、ご本人が利用する施設のスタッフと情報共有を行いながら連携を図り、対応できたことで、その後安定して出勤できるようになっています。」

また、「ご本人の苦手なこと等障がいの特性は理解していますが、社会人としての自覚を促すために

も特別なことはせずに接しております。昨今、労働力不足と言われている現状がありますが、障がい者雇用は企業側も門戸を広げることで企業における戦力として人財を確保できることにもつながります。」

「支援機関の方々にはご本人の状況を定期的に確認していただけることで、ご本人のやる気が向上したり、問題の早期発見にもつながるため、ご本人と密接な関係を継続してほしいと思います。そして、なによりも就業を希望されるご本人には、“自分が将来何をやりたいのか”を明確にしておくことが働く上では重要ではないかと思います。」と話してくれました。

障がい者雇用を取り巻く現状についてご本人、企業、支援機関それぞれにおいて求められることを再確認させていただいたインタビューとなりました。ご多忙の中、ご協力ありがとうございました。



日用消耗品売場担当
Kさん

えべつ障がい者しごと相談室すてら

すてらでは、障がいのある方の民間企業への就職や就職後の定着を支援しています。市内にお住いの障がいのある方、そのご家族及び関係機関、障がい者雇用を行っている又は検討している企業からの相談を受け付け、就労実現と定着支援をサポートしています。まずは下記までご連絡願います。

詳細 すてら ☎011-802-7998

※掲載希望又は内容についてのお問い合わせは、下記までご連絡願います。

●障がい者の就労支援を検討する
江別市自立支援協議会就労支援部会
『イマ・カラー』発行事務局

江別市役所健康福祉部福祉課障がい福祉係
〒067-8674 江別市高砂町6
☎011-381-1031

『イマ・カラー』には、“今から始める”、“今 現在の自分の色”という二つの意味が込められています。